

第39回定期総会 オンラインで開催

2021年5月18日(月)、日漢協第39回定期総会が開催された。本総会は新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言下での開催となったため、協会として初めてのオンラインによる開催となった。当日は加盟社62社中出席が38社、委任状提出が24社あり、予定されていた7件の議案すべてが承認された。また役員改選では理事・監事が選任された後、会長、副会長、常務理事の7名が再選され、引き続き今後2年間にわたってその任を務めることとなった。



会長
加藤 照和



副会長
吉川 英樹



副会長
岩倉 昌弘



副会長
鈴木 一平



副会長
小林 一雅



副会長
桑野 彰一



常務理事
町田 吉夫

総会に引き続き、本総会で決議・承認された「漢方の将来ビジョン2040」の実現に向けたロードマップならびに5カ年アクションプランを報道に紹介するための記者会見がオンラインで開催された。会見には14名の記者が参加し、活用法やGACPの国際標準化などについて活発な質疑応答が行われた。

「漢方の将来ビジョン2040」ロードマップならびに5カ年アクションプランは[こちら](#)から